

職場体験 感想文コンクール2025

タイトル	自分の将来のためにふみ出す一歩	事務局	203
学校名	新庄市立萩野学園	氏名	石山 永和

今回、私が職場体験にいったところは、幼稚園でした。

なぜ幼稚園を選んだかという、私が目指している将来の夢が保育士で、小さい子が好きでたくさんの小さいことコミュニケーションを取りたかったからです。

二日間で体験したのは、たくさんの小さいこと触れ合う、寝かしつける、掃除をすることです。

たくさんの小さいこと触れ合うということは、あまり簡単なことではありません。小さい子は、どんどん自分だけのことを話して自分に必死になって話しかけてくれます。でも一気にしゃべってくると誰からしゃべっていいかわからなくなったり、みんながみんな同じ意見で同じことをしたいなんてことはなく、誰の意見を聞いたらいいか誰とまず遊んでいいかわからなくなったりして、小さいこと触れ合うだけでも大変なことはいっぱいでした。でも、優しい一言でも納得してくれてたくさんの人と遊ぶことができました。遊んだ中にもけんかしてしまったり、足が角にあたって泣いてしまったりなどのこともありました。けんかしている子がいたらまず一人一人の意見を聞いて解決していったり、泣いている子を見つけたら「どこが痛いのか?」とか「痛かったね」とか優しい一言が大事だとわかりました。寝かしつけるのは年少さんだけですが、年少さんは一番小さい子です。年長さんよりも年中さんよりも大変です。寝かしつけは、手でトントンしながら寝かしつけました。私は二人を寝かしつけたんですけど全然寝てくれなくて困っていて、先生が変わるよって言ってくれたので変わってもらいました。そこで思ったことが小さい子は周りにスペースがあるとどうしても動き回ったり自分の好き勝手に動いて寝られなくなったりするので、足を使って体を囲むようにして寝かしつけたらしっかりみんな寝てくれたので一つ一つの工夫が必要だなと分かりました。みんなが帰るころには遊んだ後のごみとかがいっぱいあるのでほうきでごみを集めて隅々掃除ができました。小さい子のために掃除をすると明日も頑張るぞという気持ちが持てて二日目も楽しく過ごすことができました。

二日間幼稚園の先生の仕事をして、小さい子に寄り添って難しいことがあっても、しっかりそれを乗り越えて小さいこと一緒に自分も育っていく仕事だと感じました。誰だって一番最初はうまくいかなかったりどうしていいかわからなかったりすると思います。でも段々慣れていくうちに難しいと感じなかったりどんどん成長していくと思います。その成長を大事に小さい

子ども少しずつ私たちと一緒に成長していくんだなとこの職場を体験してから築くことができました。私はこんなたくさんの小さいこと触れ合ったことがなくてとても不安でした。でも触れ合うからこそたくさんの人と話せて、笑顔が広まっていくので小さい子だけじゃなくて話したことのない人でも笑顔が一人でも増えるように、たくさんの人とコミュニケーションをとって
いこうと思いました。私の将来の夢は保育士です。将来のためにもこの体験を通してたくさん
の発見や将来につながるものが少しでもできるんじゃないかなと思いました。これからは将来
のためにもコミュニケーションを大事に保育士という夢のためにも今後の体験を通してこれか
らの生活に生かしていきたいです。